

新時代の競争政策の在り方 ～経済格差・イノベーション～

2021

3/5

金

10:00 ▶ 12:00



オンライン開催

[ライブ配信]

日英同時通訳あり

参加費無料

参加申込み

令和3年2月26日(金) 17時00分までに、以下の参加申込みサイトからお申込みください。

参加申込み締切り後、お申込みの際に登録されたメールアドレス宛に、
本シンポジウムのサイトのURLを送付いたします。

参加申込みサイト

https://www.jftc.go.jp/kosyukai4/form/apply_infos/apply

公正取引委員会 競争政策研究センター



検索



参加申込みサイト

問い合わせ先

公正取引委員会競争政策研究センター事務局

Tel: 03-3581-1848 E-mail: cprcsec@jftc.go.jp

※お申込みの際に登録された個人情報は、公正取引委員会競争政策研究センターが管理し、本シンポジウムの運営に必要な業務に利用いたします。また、共催者及び登壇者に参加者名簿として提供することがあります。これらについては、お申込みにより参加者御本人に同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。

新時代の競争政策の在り方
～経済格差・イノベーション～

開催趣旨

近年、ITを始めとする技術革新の進展によりAI、ロボット、インターネット等を活用する新たなビジネスが次々と出現し、経済取引環境が劇的かつ急速に変化しています。このような変化は、資源の効率的な配分を実現し、国民生活の快適性や利便性の向上が期待されます。他方で、高度にデジタル化された取引では、データの集積や利活用等が競争優位性の獲得において重要な要素となり、市場集中度の高まりによる競争圧力の低下が企業の設備投資やイノベーションを鈍化させることや、独占的な企業への富の集中が労働分配率を低下させることなどが指摘されています。

本シンポジウムでは、イノベーション、生産性、所得格差等のマクロ経済的な問題に競争政策や独占禁止法の運用がどのように貢献することができるか、より貢献するためにどのような取組が必要かについて、有識者による講演やパネルディスカッションを行います。

令和3年3月5日(金) 10:00～12:00

オンライン開催【ライブ配信】日英同時通訳あり

プログラム

総合司会：松島 法明 [大阪大学社会経済研究所教授、競争政策研究センター所長]

10:00～10:05	開会の辞 古谷 一之 [公正取引委員会委員長]
10:05～11:05	基調講演 10:05～10:35 「 Competition Policy, Innovation and Inequality (競争政策、イノベーション、そして不平等)」 Jonathan B. Baker [アメリカン大学ワシントンロースクール教授] 10:35～11:05 「 The Rise of Concentration: Causes, Consequences and Solutions (集中度の高まり：その要因・結果と解決策)」 Jason Furman [ハーバード大学ケネディスクール教授]
11:05～11:15	休憩
11:15～11:55	パネルディスカッション 〈モデレーター〉 松島 法明 [大阪大学社会経済研究所教授、競争政策研究センター所長] 〈パネリスト〉 Jonathan B. Baker [アメリカン大学ワシントンロースクール教授] Jason Furman [ハーバード大学ケネディスクール教授] 大橋 弘 [東京大学公共政策大学院院長、東京大学大学院経済学研究科教授、競争政策研究センター主任研究官]
11:55～12:00	閉会の辞 松島 法明 [大阪大学社会経済研究所教授、競争政策研究センター所長]